

<TABLE FOR TWO から頂戴したお礼のメッセージ>

この度は、大同生命主催の「秋のウォーキングキャンペーン」を通して、TABLE FOR TWO の活動へお力添えをいただきまして、誠にありがとうございました。 同社よりお寄せいただいたご寄付は、支援先の子どもたちへ温かい給食を届けるために使わせていただきます。

みなさまにお取り組みいただいたウォーキングのおかげで、アジア・アフリカの子どもたちへ学校給食およそ 31 万食を届けることができます。これは 1,500 名以上の子どもの 1 年分の給食に相当します。

国連機関の発表によると、アフリカの栄養不足の割合は約 5 人に 1 人(20.2%)で、世界平均(9.8%)の 2 倍以上です。今を生き抜くのに必死な状況では未来のために勉強を続けるのは難しく、家計を助けるために学校を中退してしまう子どももいます。

そんな中、給食は子どもたちが学校に通う強い動機となります。TABLE FOR TWO の支援するアジア・アフリカの貧困地域では、一日のうちまともな食事が給食のみという子どももおり、子どもたちは毎日給食を楽しみに学校に通ってきます。1 食 20 円の温かい栄養たっぷりの給食は、子どもたちの生きる糧です。

ルワンダで祖母と暮らす小学 6 年生、12 歳の少年に話を聞きました。彼は、「学校給食のおかげで勉強を続ける意欲がわいています。国家試験に合格して、来年は中学校に進学したいと思っています。将来は祖母を支えられる立派な人になりたいです。」と語ってくれました。学校給食は、子どものお腹を満たし、今日を生きる活力になるとともに、学びを続け、未来を切り開く希望にもなっています。

現在、世界では約 8 億人が飢餓に苦しみ、約 20 億人が肥満や太りすぎに悩んでいると言われています。私たち TABLE FOR TWO は、この世界の食の不均衡が解消され、すべての人々が健康な未来を目指し活動しています。描く未来の実現のため励んで参りますので、今後とも変わらぬご支援をよろしく願います。



<笑顔で食事する子どもたち>